



北海道聖書学院

2023 年度 秋の夜間聖書講座ご案内



主の御名を賛美いたします。
この講座は複数回実施していますが、講師が毎回バージョンアップした資料を提供し、受講者に興味と刺激を与えてくれます。また、聖書通読に挑戦しようと思っている方にも最適な講座です。これを機会に皆さんも、ぜひ参加してみませんか。多くの方が受講されることをお勧めいたします。

2023年7月
北海道聖書学院院長 松元 潤

*** 主 題 「新約通論 ① ～紀元 60 年までのパウロ書簡にふれる～」**

*** 講 師 吉田 麻希子 (よしだ まきこ) 師**

*プロフィール

札幌生まれ・札幌育ち。小学生のときに教会学校に通ったが、中学生からは教会と信仰から離れていた。転機は 21 歳で、編入学した帯広畜産大学の「学生生協」の前で熱心にトラクトを配る学生の姿を見て、クリスチャン・クラブに集うようになった。1998 年に、帯広キリスト福音教会で受洗。卒業後はライフセンター札幌書店(現・BIBLE SHOP オアシス札幌店)でのアルバイトを経て献身に導かれ、北海道聖書学院で学ぶ。HBI 卒業後は、2007～2014 年は母教会の藤野福音キリスト教会(JECA 友好)伝道師、2014～2023 年3月まで、HBI の舎監として務める。この春からは講師として「聖書地理」「新約通論」を担当。

*講師からのメッセージ

ふだんの授業では、一年間(30 回)かけて学ぶ新約通論ですが、今回の夜間講座では、全 10 回紀元 60 年より前に書かれたパウロ書簡に焦点を当てて学びます。具体的には、ガラテヤ、I・IIテサロニケ、I・IIコリント、ローマ。)

新約通論は、書簡の主要なテーマをつかむことを目指して学ぶ、入門的なクラスです。そのため、一節ずつ丁寧に、各書のみことばに聞いてゆくことよりも、各書簡が書かれた時代や背景をおさえ、その背景をふまえて書簡全体を読むことに力点を置いています。

書かれた時代や歴史的な背景を意識して読むことで、みなさんが今まで親しんでこられた新約各書をさらに読みたくなる、一助になるような学びとなればと願います。難しい内容や宿題はないので、どうぞお気軽にお越しください。

*スケジュールと内容（全10回の学びです）

1	8月25日	互いの自己紹介、オリエンテーション 教会の誕生から、第一回伝道旅行までの概観
2	9月1日	エルサレム会議の重要性 ガラテヤ人への手紙（背景）
3	9月8日	ガラテヤ人への手紙（内容） ・律法と福音 ・キリスト者の自由
4	9月15日	第二回伝道旅行の概観 テサロニケ人への手紙（背景）
5	9月29日	テサロニケ人への手紙第一・第二（内容） ・主の再臨 ・希望に基づく信仰生活
6	10月6日	第三回伝道旅行の概観 コリント人への手紙第一（背景）
7	10月13日	コリント人への手紙第一（内容） ・聖徒と神の知恵 ・いちばん大切なこと
8	10月20日	コリント人への手紙第二（内容） ・慰めの神 ・聖さを全うしよう
9	10月27日	ローマ人への手紙（背景・内容） ・信仰義認
10	11月10日	ローマ人への手紙（内容）・恵みを生きる—12:1「ですから」 感想などの分かち合い

*期 日 2023年8月25日（金）～11月10日（金）

毎 金曜日午後7時～8時40分（全10回）

*場 所 北海道聖書学院礼拝室 〒003-0831 札幌市白石区北郷1条3丁目1番61号

*受講料 10,000円（教材費を含む。2回分納可）

（部分参加割引はありません。学院賛助者は20%割引致します。）

*受講資格 18歳以上のキリスト者

*申込期限 2023年8月23日（水）

*申込方法 下記申込欄に記入して郵送またはFAX（011-871-7899）でお願いします。
受講料は講座の初日に申し受けます。（電話 011-871-7892）

2023年度 秋の夜間聖書講座受講申込書

ご氏名（ふりがな） _____ 性別 男 女

ご住所 〒 _____

ご連絡先／お電話 _____ 受講料 一括 分納

所属教会 _____